

みんなの笑顔大集合!  
 スクスク  
 こんにちは



緑町 わたなべ あや たか  
**渡邊 文貴**くん(3歳)

3歳おめでとう!我が家のムードメーカー♡これからも元気いっぱいいろいろなことを楽しもうね♡



三郷町 いとう かいと  
**伊藤 海音**くん(11カ月)

パパとママのもとに生まれて来てくれてありがとう。これからも、元気いっぱい!すくすく育てね!!



南新町 よこち おうすけ  
**横地 桜維**くん(1歳)

元気にすくすく育ってくれてありがとう♡これからも、みんなで楽しく笑って過ごそうね♪



お子さんの  
 写真を掲載  
 しませんか?

対象者 市内在住で掲載時に小学校入学前のお子さん(きょうだいで応募可)  
 応募方法 市役所広報広聴課へ写真を添付の上、メール(kouhou@city.owariasahi.lg.jp)で次の①~⑧を連絡。メールのタイトルは「スクスクこんにちは」としてください  
 お子さんの ①氏名・ふりがな ②生年月日 ③性別  
 保護者の ④氏名 ⑤郵便番号 ⑥住所 ⑦電話番号 ⑧コメント(40字程度)

応募用二次元コード



森市長の



尾張旭  
**元気モリモリ**

No.40  
 GENKI MORI MORI



維摩池からドローンを飛ばして撮影した空撮写真(市勢要覧)

ドローンを活用して課題解決!

少子高齢化が進み、労働人口の減少が大きな社会問題となる中、課題解決に注目されているのがドローン(無人航空機)です。今年度には「有人地帯での補助なし目視外飛行(レベル4飛行)」が解禁される予定です。

遠隔操作や自動制御によって飛行するドローンは、業務の効率化を図る手段として、さまざまな分野での活躍が期待されています。

昨年開かれた東京オリンピックの開会式では、約11分飛行可能な1824台のドローンによる夜空を彩ったパフォーマンスが話題になりました。

また、2025年の大阪・関西万博では、「空飛ぶクルマ」が実用化される予定だと言われています。

こうした中、本市では、市勢要覧作成時の空撮や文化会館改修

時の建物診断にドローンを活用しました。

また、市の北西部にある「平子の森」の使い方を考える取り組みの中で、大学や民間事業者と一緒に、ドローンを活用した事業の準備を進めています。空中からの建物状況の診断や二酸化炭素濃度の測定、さらには、大きな荷物の運搬など、さまざまな実験が始まりました。

6月初旬に、その様子を見学する機会がありました。飛行している姿よりも、「安全の確保」に対して最大限の配慮をしている姿が、何より印象的でした。

近い将来、ドローンが私たちの生活において、身近な存在になるのは間違いないと思います。本市においても、まちづくりの課題解決手段の1つとしてドローンを活用していきたいと考えています。